



全校クイズ大会 -児童会が主体となつて-



新型コロナウイルス感染症対応のため、今年度は全体が集まって行う児童集会が一度もできません。しかし、児童の主体性、自主性、自発性を伸ばすためにも児童会活動は学校生活に必要なものです。例年はウォークラリーを行って

いましたが、異学年が密になって行動することになるため、断念。そこで密にならずに児童が主体となって計画、実行できるものはないかと考え、「全校クイズ大会」を行うことにしました。問題は各クラスごとに1題ずつ考えましたが、満点賞のほかに「よかったな」「いい問題だな」と思う問題を一つ選び、多く選ばれた問題を「ナイス問題賞」として表彰しました。問題を考える段階から、どの子も参加感をもつことができ、大変よい企画となりました。次年度の児童会行事をどのようにしていくのがよいのかを考える面でも参考となります。

不審者の対応を想定した避難訓練(1年)

12月2日(水)に不審者に対する避難訓練を行いました。室内での実施となり、密になる状態を避けることと2年生以上は昨年度行っていることを踏まえ、1年生で行いました。



不測の事態に備え警察スクールサポーターの方からは、ランドセルをつかまれた時にいち早く逃げたり、不審な声を掛けられてもすぐに断って逃げたりする方法を教わりました。この訓練が役立つことがないことを祈りつつ万一の備えは怠らないようにしていきたいと思ひます。

校内人権旬間

パリで開かれた国連総会で「世界人権宣言」が採択された日に由来して毎年12月10日は「世界人権デー」です。学校でも人権旬間を設けて人権作文の読み聞かせ、視聴覚教材の視聴、いじめゼロ行動宣言の作成などを行いました。いじめゼロ行動宣言については必ず実行できるよう指導していきたいです。



お弁当の日

12月8日(火)は「お弁当の日」でした。学校と家庭が連携して食の意識を高め、食事についてご家庭で共に考える機会とすることを



目的に平成25年度から「自分の食べる弁当づくりに参加すること」を内容として佐野市立全小中学校において実施されています。各学年の発達の段階に応じてどのようなお弁当にするか栄養のバランスなどを考えるための事前指導を学級で行いました。新型コロナウイルス感染症対応のため、グループを組んでの会食などはできませんでしたが、当日はそれぞれのお弁当で楽しい時を過ごしました。皆様方には朝の大変お忙しい時間帯の準備指導などご協力に感謝いたします。

数少ない校外学習や交流活動の機会…



今年度は新型コロナウイルス感染症対応のため、特に外部の方々との校外学習や交流活動を控えているのが実情です。そのような中での数少ない機会として2年果実収穫体験移



動教室、1・2年秋まつり(例年は幼稚園・保育園と交流しますが、今年度は1・2学年間のみで実施)がありました。校外学習や様々な交流活動は子どもたちの視野や体験を広げ、人間関係をつくるよい機会です。以前のような幅広い校外学習や交流活動ができる状況になることを私たちも心待ちにしています。

新型コロナウイルス感染症対応に伴う 主な行事等の変更予定について

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、現段階では次の諸行事等が変更予定となります。今後の状況によっては更に変更する場合がありますが子どもたちの安全第一を考慮してのことですので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。詳細については時期が近付きましたら別途通知いたします。

【部活動】

今年度の部活動は、集団で練習をすることが困難であることに加えて大会自体もなくなっていることから、全部活動の活動は中止とします。

令和2年の終わり -よいお年を-

12月25日(金)に令和2年最後の授業日を迎えます。犬伏東小は全ての教育活動に当たって新型コロナウイルス対応に留意しながら、保護者の皆様や地域の方々に支えられて今日があることを改めて感じた年でした。令和2年も残りわずかです。よいお年をお迎えください。